

年 月 日

名前

学校

# 長崎孔子廟 ワークシート



「孔子」という人物は中国春秋時代の思想家、哲学者です。紀元前6世紀に生まれ、釈迦やキリスト、ソクラテスと並ぶ世界四大思想家の一人です。彼の言葉や弟子たちとの問答編集した『論語』を基礎とした「儒教」は歴代の中国皇帝に大いに尊ばれました。儒教はものの考え方や生き方の規範として日本をはじめ東アジアを中心に広まりました。「孔子」を祀った孔子廟も世界各地にあり、いずれの地でも学問の神様として崇められています。日本でも、江戸時代から多くの人々が孔子の言葉を学び、勉学に励んできました。あなたも、孔子廟にお参りしてしっかり勉強すれば、成績UP、なりたい自分になれるかも!?

Q1

孔子廟の屋根の色は、かつては中国の皇帝だけが使うことが許された高貴な色でした。さて、それは何色?

答え

Q2



孔子の教えを基礎とした「儒教」は古代日本にも伝わり、政治に活用されてきたと『日本書紀』にも書いてあります。皆さんの良く知るあの人の唱えた「和をもって貴しとなす…」という名句も、実は孔子の言葉から引用されたとか。飛鳥時代の日本を治めたその人は誰?

答え

Q11

大成殿には儀式で使われる珍しい楽器が多く展示されています。伏した虎の形をした木製楽器「敵(ギョ)」は背中のギザギザを竹や木でこすって音を出します。これは何の合図?



答え

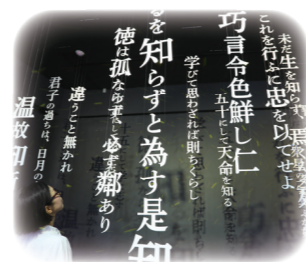
Q12



大成殿の中に2匹いる伝説の動物は何? 漢字で書いてみよう。

答え

孔子廟の大成殿から石橋を渡ると中国歴代博物館があります。その3階には孔子の生い立ちや「論語」の言葉を解説しているフロアがあるので、そこまで行ってみましょう。立体的に表現した「論語」のコーナーでは記念写真が撮影できます(それ以外の場所は撮影禁止)。聞いたことのある言葉、「なるほど!」と気に入った言葉があったら書き写して、意味もメモしてみましょう。



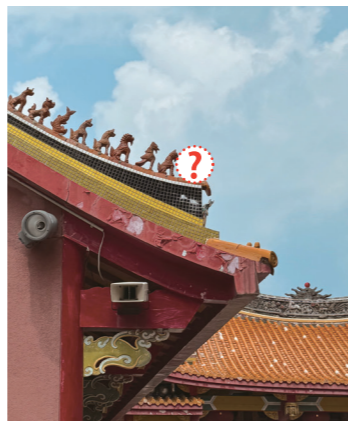
メモ

「論語」は古文や漢文の授業でも習い、高校入試や大学入試に出題されることも。小中学生向けの分かりやすい解説本もあるので、興味を持ったならこの機会に学んでみてはいかが。



Q3

両廡(りょうぶ)の屋根やチケット窓口のある鸞門(がくもん)の屋根には不思議な飾りがたくさんついています。特にそり屋根の先には人(実は仙人)を先頭に、龍やおおとり、しし、てんま、鳳、獅子、魚、天馬(ペガサス)など、ずらり。一番前の仙人は何かにまたがっていますが、それは何でしょう？



答え

Q4



池の向こうにある橋星門(れいせいもん)は孔子廟の大門。これは日本でもおなじみのあるもの(げんけい)の原型になったといわれています。それは何？

答え

Q5

孔子の教えによく出てくる「君子」とは「徳の高い、りっぱな人」のこと。では、その反対はなんというでしょう？



両廡(りょうぶ)一面に書かれた「論語」の随所(わやくせつめいばん)にある和訳説明板を読むと時々出てくるよ。

答え



Q6



孔子の教えの中に「中庸(ちゅうよう)=なにごとともほどほどがよい」というものがあります。そのことがよくわかる道具が敷地内にあります。それは何？

答え

Q7



答え

孔子の弟子の中でも特に優れた人たちは「72賢人」と言われています。「六芸(りくげい)」に秀でているのですが、その6つの芸とは、礼(礼儀)、書(書道)、数(数学)、射(弓の技術)、御(馬車の運転)と、もう一つは何？

Q8



ここ長崎孔子廟には北京で大理石(べきん だいいせき)を使って彫刻された72体の賢人像(ちようこく)が並んでいます。(等身大の72賢人の石像があるのは世界中の孔子廟の中でも長崎だけ!貴重です)それぞれ職業にちなんだ様々なものを持っています。中に1人だけ、弓と矢を持っている賢人がいますが、その人の名前は？

答え

Q9

正殿(せいでん)である大成殿は明治26年(1893)に建てられました。つまり長崎に起きた、ある大きな出来事を経験しているのです。それは何？



答え

Q10



「大成殿」の扁額の下には、ある鳥がいます。「学問をするのに身分の上下は関係ない、誰でも学ぶことができる」、だから米を食べる害獣(がいじゅう)と嫌われたこの鳥も、孔子の話を聴くことができたという逸話(いつわ)を表しています。さてその鳥とは？



現代では平和の象徴

答え